

安全大会 in大阪

2019年以來、3年ぶりの大阪安全大会を東大阪事業所、倉庫棟2階、特設会場にて開催いたしました。NS協力会社様12社、26名。社員40名の総勢66名(委員含む)が参加する大規模な大会となりました。コロナ後はじめてとなる大勢の人が集まる開催だったため、**コロナ対策**を徹底いたしました。事務所へのアクセスはご遠慮いただき、会場へのルートを確認にし、不織布マスクの着用、手指の消毒、問診票の提出、入場時の検温、座席に距離をとり、会場内は随時、換気を行いました。

プログラムの**事故統計**の報告では2017年~2022年上半期までにどんな事故が多く起こったのか報告しました。やはり床損傷の事故、そしてフォークリフトの事故が多いことがわかりました。NS協力会の皆様から事故を防ぐための取り組みや、現場作業での注意点などをディスカッション形式で発表していただきました。現場でどのような事故が多くあり、こういった場所で事故が起こるかなど、日々現場作業に携わっている方、携わっていない方にも情報共有できた有意義な時間となりました。

安全衛生向上委員会が今年のスローガンに掲げている一つである「フォークリフト事故撲滅」や、今年に入って現在未だに無事故の「大阪城ホールの床事故0」をこれからも継続していけるよう安全に現場作業に取り組んでいきたいと思っております。

他社から講師を招いての講習は、大塚製薬さんには**熱中症対策**を。杉孝さんには**労働災害**について講習していただきました。

安全衛生向上委員会は、活動をはじめて今年で**12年**になりました。社内外の作業の分け隔てなく、全ての作業の”安全”を守るため、一人一人の**安全意識向上**をめざして、これからも活動して参ります。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



▲安全大会会場の入り口にわかりやすくサイン看板を設置。



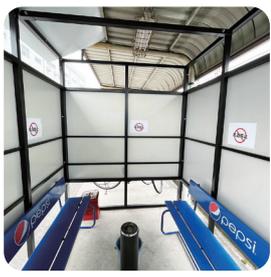
▲入場時には検温を実施。



▲受付にて問診票を提出していただきました。



▲喫煙所でもしっかり対策を！定員は5名までのルールも。



▲「私語禁止」の貼り紙で注意喚起を徹底しました。



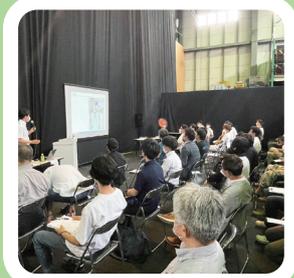
▲社長のお言葉はVTR出演にて。



▲藤岡くんによる「事故統計」の報告、ディスカッション。



▲大塚製薬さんによる「熱中症対策」の講習。



▲杉孝さんによる「労働災害」の講習。



▲写真や、CG映像、実験映像などを見ながらの講習。